

平成 10年 9月22日
東京都小笠原村役場
小笠原村父島字西町
電話 2-3111

臨
時
号

非常炊き出しについて

災害時に考えなければならぬことは、食糧の確保です。災害が発生すると日常生活に必要な電気・ガス・水道等がストップしてしまいます。

そこでとりあえず乾パン・缶詰・水等の非常食を日頃から家庭で備蓄しておくことが大切です。

う労働が多くなり、乾パン・缶詰等の食事では、満足できず
に米の御飯を食べたいという強い要望が生れます。

災害時に、おいしい御飯を炊く方法として、非常炊き出しがあります。この方法は、炊飯袋（RICE COOKING BAG）
（中低圧ポリエチレン製の袋（三十×十cm））に米

を入れて炊くもので、にぎり飯に比べて非常に衛生的であり、また、均一量の御飯を大勢の人に配ることができるので、災害時の炊飯法として適している。

一、米〇・一八匁（一合）と同量の水をこの袋に入れる。

二、空氣を抜きながら、輪ゴムをかけて口を縛る。
三、鍋・釜の沸騰した湯の中に入れ、三十分くらい煮る。

四、御飯が炊けたら鍋・釜の外に出し五〜十分むらす。
※梅干・かつおぶし・醤油等の好みの調味料・具を入
して煮込む。

食べ方
一、炊き上がった包装食の輪ゴムをとる。

三、袋の中に空気をつばい入れて、口を下にして上下に振る。

三、御飯が袋の中で動くようになったら、下から絞るよう

※ にして御飯を出しながら食べる。(箸は不要)
袋に穴が空かないようにすれば再度使用できる。

今回の訓練で父島では実際に炊き出しを行い、試食もできます。

食

香米の試



火訓練
常用備蓄
終了



消防非常
評
災訓練終

30
総論
防災



11 :
: 40
: 50



1 1
1 1

★
★ 災害が想定される時は、うわさやデマに ★
★ 振り回されることがなく、正しい情報を入手 ★
★ し、避難勧告が発令されたら、指示に従っ ★
★ て速やかに安全な場所に避難することが要 ★
★ 求されます。 ★
★ いざという時のために、今回の訓練には ★
★ 非参加をして下さい。 ★

みんな
で
参加！
防災
訓練

訓練想定内容（9月28日実施）

- (9 : 3 0) グアム島にて地震発生
9 : 3 5 情報→村役場 (対策会議)
 災害対策本部設置
9 : 5 0 災害対策班行動開始
1 0 : 0 0 **避難勧告発令**
1 0 : 1 5 津波警報発令
1 0 : 3 5 津波警報解除
1 0 : 4 0 災害対策本部解散

この時間に従って、上記の内容を防災無線でお伝えします。

父島・母島とも避難訓練の時間は同じです。

父島

- 10:40 小中学校グラウンド
～ 放水訓練
11:30 搬送訓練
炊き出し訓練

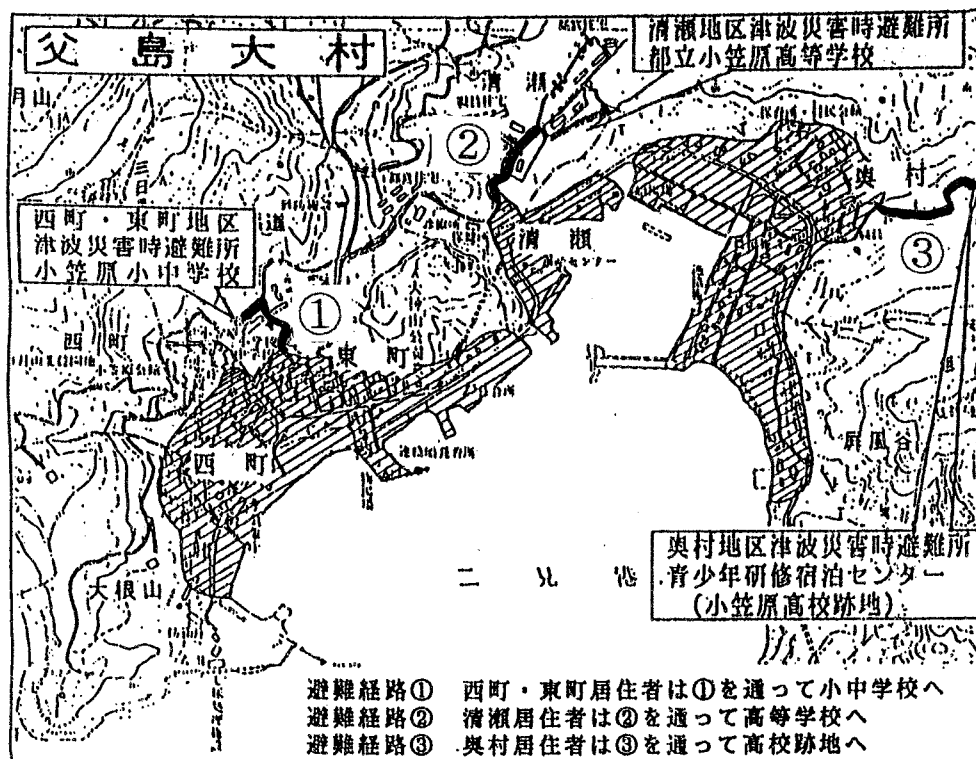
母島

- 10:40 母島診療所
～ 消火訓練
11:30 非常用備蓄米の試食

- 11:40 総評
11:50 防災訓練終了



《避難経路地図》



避難命令が出たなら

安全な避難路を

水害発生時には通常と違った条件が重なります。日頃から心掛けていた安全確実な避難路を、利用するようにしましょう。

独断は危険

周囲の状況を総合的に判断する為に単独行動は慎み、みんなと一緒に行動しましょう。

身軽になる覚悟を

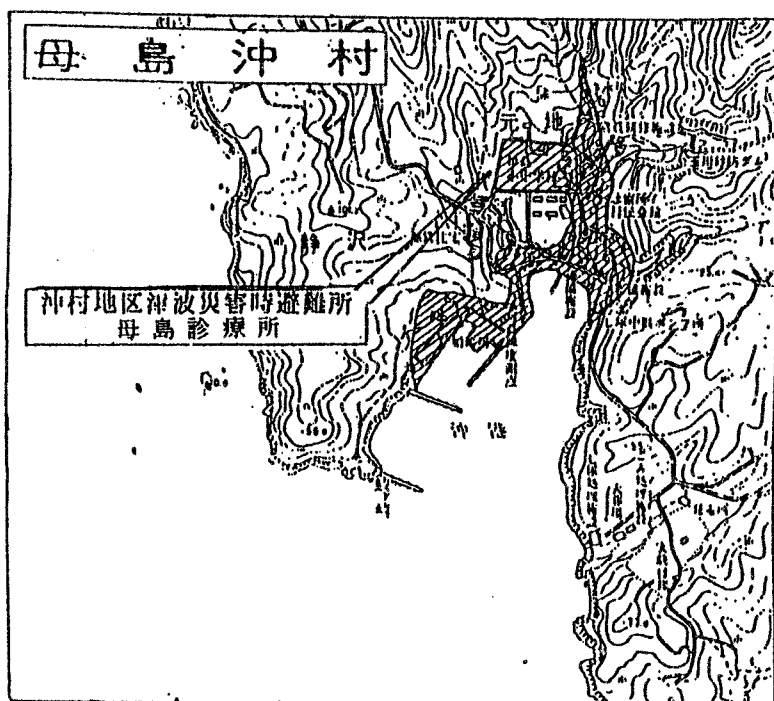
人命尊重が第一です。荷物は最小限に。

災害発生想定地区



弱者を優先に

お年寄り、病人、子供、婦人を優先的に避難させましょう。



詳細についてのお問合せは

小笠原村役場 総務課 総務係 Tel. 2-3111

母島支所 庶務係 Tel. 3-2111